

令和8年度 世田谷区立瀬田中学校

学芸発表会

流声群

～響け努力の儿一毛二一世界に一つの芸術色を～

令和8年 10月24日(土)

令和 8 年度 世田谷区立瀬田中学校 学芸発表会プログラム

8:40 開場 会場 体育館

開会式

8:50～

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 開会のことば | 4. 校歌斉唱 |
| 2. 学校長あいさつ | 5. 諸注意・審査基準 |
| 3. 実行委員あいさつ | 6. 審査員紹介 |

第1部 合唱コンクール

9:10～ 第1学年合唱

全員合唱 Let's search for Tomorrow

1 年 D 組 Let's search for Tomorrow (課題曲)
HEIWA の鐘 (自由曲)

1 年 E 組 Let's search for Tomorrow (課題曲)
空も飛べるはず (自由曲)

1 年 C 組 Let's search for Tomorrow (課題曲)
大切なもの (自由曲)

1 年 B 組 Let's search for Tomorrow (課題曲)
YES!! (自由曲)

1 年 A 組 Let's search for Tomorrow (課題曲)
あさがお (自由曲)

10:40～ 第2学年合唱

全員合唱 時の旅人

2 年 D 組 時の旅人 (課題曲)
空駆ける天馬 (自由曲)

2 年 B 組 時の旅人 (課題曲)
君とみた海 (自由曲)

2 年 C 組 時の旅人 (課題曲)
自分らしく (自由曲)

2 年 A 組 時の旅人 (課題曲)
心の瞳 (自由曲)

11:50～ 第3学年合唱

全員合唱 あなたへ

3年 B 組 あなたへ(課題曲)
Gifts(自由曲)

3年 A 組 あなたへ(課題曲)
ヒカリ(自由曲)

3年 C 組 あなたへ(課題曲)
YELL(自由曲)

3年 D 組 あなたへ(課題曲)
信じる(自由曲)

～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～ 昼食・昼休み ～～～～～～～～～～～～～～～～～～～

第2部 吹奏楽部演奏

13:50～

演目

1. DANZEN! ふたりはプリキュア
2. 米津玄師メドレー
3. SING. SING. SING

作曲 小杉保天 編曲 浅野由莉
編曲 宮川成治
作曲 Louis Prima 編曲 山下国俊

閉会式

14:30～

1. 講評(音楽科)
2. 合唱コンクール成績発表と表彰
3. 実行委員挨拶

<学芸発表会 DVD について>

今年度は、プログラムと DVD の表紙が異なります。
DVD の表紙はこちらです。



令和8年度 スローガン 流声群

～響け努力のハーモニー、世界に一つの芸術色を～

ごあいさつ

校長 永野 祥夫

保護者の皆様、地域の皆様には、日頃より本校の教育活動に温かいご理解とご支援をいただいておりますことに、心より感謝申し上げます。

さて、本校の学芸発表会＜合唱コンクール・吹奏楽演奏会＞が迫ってきました。皆さんはクラスの仲間とともに、一生懸命練習を重ねてきたことと思います。

瀬田中学校が大切にしている言葉に、「信頼と思いやり」というスローガンがあります。合唱づくりにも、この二つの心が欠かせません。仲間を信じ、自分の役割を果たすこと。仲間の声を聴き、相手の気持ちを考えながら行動すること。そして、うまくいかないときこそ、互いに励まし合い、支え合うこと。こうした一つひとつの積み重ねが、クラスの絆を深め、心をつなげた合唱につながっていきます。

練習の中では、思うようにいかないことや、意見が合わないこともあることでしょう。しかし、そのような経験を乗り越え、仲間とともに一つの目標に向かって努力してきたこと自体に、大きな価値があります。

そして、他のクラスや学年の合唱にも耳を傾け、その努力や思いを認め合ってください。互いのよさを見つけ、温かい拍手を送り合うことも、瀬田中学校の大切にしたい姿です。

今日の学芸発表会が、皆さんにとって、仲間との信頼をさらに深め、思いやりの心を育む一日となることを願っています。一人ひとりの声がつながり、心がつながり、瀬田中学校全体が一つになる。そんな素晴らしい学芸発表会になることを期待しています。

実行委員長

今年度の学芸発表会は、「流声群 響け努力のハーモニー 世界に一つの芸術色を」というスローガンを掲げました。このスローガンには、一人一人の歌声と演奏を響かせ、全員で協力して努力を重ねることで、瀬田中学校にしかない世界に一つだけの芸術色を作り上げるという思いが込められています。

「流星群」というのは、1年のうち特定の時期に、決まった方向の空(放射点)から流れ星が放射状にたくさん出現する現象のことを指します。一つ一つの小さな光が集まってできるものです。

合唱も、各パートに分かれて声が集まってできるものだと思います。自分の声は自分しか出せません。もちろん歌が苦手な人もいます。苦手だから「適当でいいかな」と思う人もいるかもしれません。

しかし、合唱は一人二人の力だけでは到底できるものではありません。実行委員長の最初の挨拶でもお話しましたが、クラス全員が協力して全力を尽くし自分たちの力が集まってこそ完成するものなのです。

一人一人が主役だという意識を持ちながら、クラス全員で心をつなげて本番、ひな壇に立ってみてください。ひな壇からの景色は人それぞれです。どう感じるかはあなた次第です。

本番、全力を尽くし、学校一丸となって一つの流声群を作り上げましょう。

令和8年度 学芸発表会実行委員

	A 組	B 組	C 組	D 組	E 組
1年					
2年					
3年					

プログラム表紙絵

<注意事項>

- ・撮影の際は周りの方へご配慮のうえ、フラッシュ撮影はご遠慮ください。
- ・撮影したものをSNSやインターネット上に掲載しないでください。
- ・課題曲と自由曲の間の拍手はご遠慮ください。

生徒の発表を妨げないよう、マナーを守った鑑賞にご理解・ご協力をお願いいたします。